

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成18年7月6日(2006.7.6)

【公開番号】特開2004-127918(P2004-127918A)

【公開日】平成16年4月22日(2004.4.22)

【年通号数】公開・登録公報2004-016

【出願番号】特願2003-184644(P2003-184644)

【国際特許分類】

**F 2 1 V 8/00 (2006.01)**

**F 2 1 V 7/22 (2006.01)**

**G 0 2 F 1/13357 (2006.01)**

**F 2 1 Y 103/00 (2006.01)**

【F I】

F 2 1 V 8/00 6 0 1 F

F 2 1 V 7/22 A

G 0 2 F 1/13357

F 2 1 Y 103:00

【手続補正書】

【提出日】平成18年5月22日(2006.5.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

光を射出するランプと、

前記光をガイドして射出する導光板と、

前記ランプを取り囲む形態で形成され、内側面には複数の突出部が形成され、前記ランプから射出された光を拡散反射させて前記導光板に射出し、複数のしわを有するランプリフレクタとを含み、

前記突出部は前記しわの頂点部に形成され、前記しわは前記ランプの長手方向の軸と平行に配列されることを特徴とするバックライトアセンブリ。

【請求項2】

前記ランプリフレクタは前記導光板の下部面の一部と、上部面の一部との結合により形成された空間に前記ランプを収容することを特徴とする請求項1に記載のバックライトアセンブリ。

【請求項3】

前記バックライトアセンブリは前記導光板を透過した光を反射するための反射シートをさらに備え、

前記反射シートは前記導光板の下部に固定されることを特徴とする請求項1に記載のバックライトアセンブリ。

【請求項4】

前記バックライトアセンブリは前記導光板を通じて透過した光の輝度を調節するための光学シート類をさらに備え、

前記光学シート類は前記導光板上に定着されることを特徴とする請求項1に記載のバックライトアセンブリ。

【請求項5】

前記バックライトアセンブリは、  
前記ランプの一端を収容し、第1貫通孔が形成された第1ランプホルダーと、  
前記ランプの他端を収容し、第2貫通孔が形成された第2ランプホルダーと、  
前記第1貫通孔を経て前記ランプの第1電極部に第1電圧を供給するための第1電力供  
給ラインと、  
前記第2貫通孔を経て前記ランプの第2電極部に第2電圧を供給するための第2電力供  
給ラインをさらに備えることを特徴とする請求項1に記載のバックライトアセンブリ。

【請求項6】

前記バックライトアセンブリは、第1乃至第4側壁からなり前記ランプと導光板とラン  
プリフレクタとを収納するための収納容器をさらに備え、前記ランプの端部と最も近接す  
る側壁のうちのいずれか一つの側壁には、前記ランプとランプリフレクタをそれらの挿入  
に際しガイドするためのガイド部が形成されたことを特徴とする請求項1に記載のバック  
ライトアセンブリ。

【請求項7】

光を射出するランプと、前記光をガイドして射出する導光板と、前記ランプを取り囲む  
形態で形成され、内側面には複数の突出部が形成され、前記ランプから射出された光を拡  
散反射させて前記導光板に射出すし、複数のしわを有するランプリフレクタと、を含むも  
のの、前記突出部は、前記しわの頂点部に形成され、前記しわは前記ランプの長手方向の  
軸と平行に配列されるバックライトユニットと、

下部基板と、前記下部基板に対向する上部基板と、前記下部基板と上部基板間に充填さ  
れた液晶層からなり、前記バックライトユニットから射出された光に応答して画像をディ  
スプレーする液晶表示ユニットと、を含むことを特徴とする液晶表示装置。

【請求項8】

前記ランプリフレクタはしわを寄せたシートの形状を有し、前記突出部は前記ランプ側  
に向かうしわにより提供されるライン形状のものであることを特徴とする請求項7に記載  
の液晶表示装置。

【請求項9】

前記突出部の形状は先端が鋭くなった形状であることを特徴とする請求項7に記載の液  
晶表示装置。

【請求項10】

前記突出部の形状はラウンド形状であることを特徴とする請求項7に記載の液晶表示装  
置。

【請求項11】

前記突出部の形状は、前記ランプに向って凸なラウンド形状であることを特徴とする請  
求項7記載の液晶表示装置。

【請求項12】

前記突出部の形状は、先端が鋭くなった形状であることを特徴とする請求項1に記載の  
照明装置。

【請求項13】

前記突出部の形状は、ラウンド形状であることを特徴とする請求項1に記載の照明装  
置。

【請求項14】

前記突出部は、ランプが配列される方向と一定角度を有するように形成されることを  
特徴とする請求項1に記載の照明装置。

【請求項15】

前記突出部は、規則的に配列されることを特徴とする請求項1に記載のバックライトア  
センブリ。

【請求項16】

前記複数の突出部は、均一のサイズを有することを特徴とする請求項15に記載のバッ  
クライトアセンブリ。

**【請求項 17】**

前記ランプリフレクタの内周面には光反射率を高めるために高反射率の物質のコーティング層が形成されることを特徴とする請求項1に記載の照明装置。

**【請求項 18】**

前記コーティング層は、銀またはチタンからなることを特徴とする請求項17に記載の照明装置。

**【請求項 19】**

前記ランプリフレクタは、

サイド部と、

前記サイド部の一側から前記導光板の上部面に向って延びられ、前記導光板の上部面の端部を接触してカバーする第1結合部と、

前記サイド部の他側から前記導光板の下部面に向って延びられ、前記導光板の下部面の端部を接触してカバーする第2結合部と、を更に含むことを特徴とする請求項1に記載のバックライトアセンブリ。

**【請求項 20】**

前記サイド部は、曲面を有することを特徴とする請求項19に記載のバックライトアセンブリ。

**【請求項 21】**

前記サイド部は、フラットな面を有することを特徴とする請求項19に記載のバックライトアセンブリ。

**【請求項 22】**

前記ランプリフレクタは、

サイド部と、

前記サイド部の一側から前記導光板の上部面に向って延びられ、前記導光板の上部面の端部を接触してカバーする第1結合部と、

前記サイド部の他側から前記導光板の下部面に向って延びられ、前記導光板の下部面の端部を接触してカバーする第2結合部と、を更に含むことを特徴とする請求項7に記載の液晶表示装置。

**【請求項 23】**

前記サイド部は、曲面を有することを特徴とする請求項22に記載の液晶表示装置。

**【請求項 24】**

前記サイド部は、フラットな面を有することを特徴とする請求項22に記載の液晶表示装置。

**【請求項 25】**

前記突出部は、前記サイド部、前記第1結合部、及び前記第2結合部のうち、少なくともいづれか一つの上に形成されることを特徴とする請求項22に記載の液晶表示装置。